

# つちあそびをしよう

1年生になって、2、3か月したある日。国語のひらがなの学習のある場面で、言葉集めをしたときに「つち」という言葉が出てきました。土の話になったところ「土で遊んだことがあるよ」「幼稚園や保育園で土や砂で遊んだよ」「学校にもあるかな」と話が膨らみ、学校に土があるか探すことになりました。

探してみると、いろいろなところにあり、その中でも中庭に土がたくさんある場所を見つけました。土を触ってみると、だんごやお城、いろいろなものをつくることができました。もっとやりたいという思いが高まり、土がある場所で1年1組の土遊びをしようということになりました。



しかし「その場所は勝手に使ってはいけないよ」という情報を聞いてきた子がいました。みんなで話し合ったところ、勝手に使ってはいけないから、きちんと使っていいのかわかりたくて許可をもらわなくてはならないと考えました。校長先生や全校の児童に土置き場を使ってよいか許可をもらうことにしました。

許可をもらい、1年1組の土遊び場となり、いろいろな遊びをしました。泥だんごを作って、坂を転がす「コロコロレース」、ペットボトルのピンを倒す「ボーリング」、泥だんごを壁やビニールシートに当てる「泥花火」、泥を手や物につけてシート等につける「泥ぺったん」等、子どもたちで遊びを考えて楽しみました。活動が充実してくると、コロコロレースのときに、障害物を作って遊びを工夫する等さらに遊びを面白くして活動していました。

